

 スバル地域交流会

# 第 60 回

## スバルふれあいコンサート ～JAZZのタベ～

Vocal  
Guitar  
Piano  
Bass

平賀  
井上  
森丘  
金子

マリカ  
智  
ヒロキ  
健

ムーン・リバー  
遙かなる影 (Close to you)  
A列車で行こう 他

※都合により曲名が変更になる場合がございます。

### 2015. 6. 12 (金)

開場18:20 開演19:00 入場無料

**太田市新田文化会館エアリスホール**

群馬県太田市新田金井町607(TEL0276-57-2222)

#### 【お願い】

不用なタオル・石鹸等ございましたら 受付迄お持ちください。  
社会福祉施設へ寄付させていただきます。

#### 【お問い合わせ先】

スバル地域交流会事務局 TEL:0276-26-2011

<主催>  スバル地域交流会

# ♪ ♪ 演奏者プロフィール ♪ ♪



## 平賀 マリカ

ヴォーカリスト

日本のジャズシーンを代表する実力派ヴォーカリスト。07年デビッド・マッシュューズ(p, arr)率いるマンハッタン・ジャズ・クインテットと共演した『クロス・トゥ・バカラック』が高い評価を受け、国内制作のボーカルアルバムとしては最高の荣誉である【第41回スイングジャーナル主催ジャズ・ディスク大賞ボーカル賞】を受賞。

08年マイケル・フランク(s)vo)、フィル・ウッズ(sax)、ケニー・ギャレット(sax)、ランディー・ブレッカー(tp)等々、豪華メンバーが参加した大作『バトゥカーダ〜ジャズン・ボツサ〜』、09年『シング・ワンス・モア〜ディア・カーペンターズ〜』を発表。二作とも【ジャズ・ディスク大賞ボーカル賞】を受賞し、史上初となる同賞3年連続受賞の快挙を成し遂げる。

12年伝説的ビッグバンド、デューク・エリントン楽団と共演した『シングス・ウィズ・ザ・デューク・エリントン・オーケストラ』をリリース。夏には台北インターナショナル・ジャズフェスティバルに招聘され、出演。コンサートなどでの公演以外にも、ラジオプログラムのパーソナリティや、音楽専門誌上でのルポ執筆等、多岐に渡る活動を展開中。

<http://www.marica.co.jp/>



## 井上 智

ギター

神戸市出身。1989年にニューヨークに渡る。ニュースクール大学ジャズ科でジム・ホールに、ニューヨーク市立大学でロン・カーターに学ぶ。ブルーノート、バードランド、スモーク、スモールズ、ジंक・バー、ヴィレッジ・ゲイトなど有名ジャズクラブに自己のバンドで出演、高い音楽性と実力が評価される。リーダー・アルバムは「バードランドの子守唄/マンハッタン・ファイヴ」(ボニー・キャニオン)など6枚を発表。またサイドマンとしてはジュニア・マンズ、フランク・フォスター、バリー・ハリス、ジミー・ヒース、ジェイムス・ムーディー、ロン・カーター、穂吉敏子、ジャック・マクダフ、グラディ・テイト、ベニー・グリーン等多くのトップ・ミュージシャンとのツアーを経験。ジャズクラブの老舗ヴィレッジ・ヴァンガードの70周年記念にはジム・ホールと井上のデュオが出演。2010年に21年のニューヨーク滞在にピリオドを打ち帰国、今後日本を拠点とした活動が期待される。演奏活動の傍ら、ジャズ教育も精力的に行ってきた。1994年からニュースクール大学ジャズ科で「スタンダード・アンサンブル」や「ジャズ・ギター・ワークショップ」や「理論と実技」の講師を務めた。日本では10年以上に渡ってジャズライフ誌のスタンダード講座を毎月連載中。

<http://www.satoshiinoue.com>



## 森丘 ヒロキ

ピアノ

秋田県生まれ。

幼少より父の影響でクラシック音楽に親しみ、10才でピアノを習い始める。

また、そのころから学校の吹奏楽部でチューバを担当し、アンサンブルの素晴らしさを実感する。

中学生のときにグレン・ミラー楽団、ペレスブラッド楽団などのビッグバンドや、ディキシーランドジャズを聴いてその心浮き立つ音楽に歓喜する。

高校卒業後、国立音楽院に入学。ジャズピアノを今田勝、トム・ピアソン各氏に師事。

2000年浅草ジャズコンテストで金賞受賞。在学中からプロ活動を開始。自己のソロ活動をはじめ、レコーディング、コンサートなど、あらゆるジャンルのアーティスト達とのセッションで活躍中。

<http://hiroki.moo.jp>



## 金子 健

バス

1964年、東京生まれ。国立音楽大学卒業後演奏活動をはじめ、同時に高校の音楽講師も6年間つとめる。

コントラバスを松野茂(国立音楽大学)、永島義男(東京芸術大学)両氏に師事。ジャズ・ベースを池田芳夫氏に師事する。1993年、岡安芳明(g)『Midnight Groove』(キングレコード)に参加後、山本剛(p)、大隅寿男(ds)、阿川泰子(vo)等、多くのミュージシャンと共演。参加したアルバムも多数。

2005年には、自己のリーダー作『I Like It!』Ken's Trio+1(WNR)を、つづく2006年には2nd CD『The Chant』Ken's Trio(WNR)発表。2009年8月に3rdアルバム『Tripression』Ken's Trio(WNR)をリリース。また、2007年以降は山下洋輔(p) Special Big Band、寺井尚子(vln)カルテット、矢野沙織(as)カルテット等のツアーにも参加している。2010年5月には、ベニー・グリーン(p)、井上智(g)とのリーダーユニット「KBS TRIO」のアルバム『What Am I Here For』も発売され、スイングジャーナル誌「ゴールドディスク」を受賞。

2012年にはKBS Trio 2nd CD『RESONANCE』も発売された。また、2006年から国立音楽大学講師も務め、後進の指導にもあたっている。